

## (財)茨城県消防協会

[法人の概要]

平成16年7月1日現在

代表者名	会長 大塚 光 (非常勤)	所管部(局)課	生活環境部 消防防災課	
所在地	水戸市千波町1918番地	電話番号	029-244-6561	
ホームページURL		E-mailアドレス	ttn2yxr2em@mx9.ttcn.ne.jp	
資本金(基本財産)	317,930 千円	設立年月日	昭和22年12月31日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	県出損金	116,400 千円	36.6 %
	2	市町村	30,000 千円	9.4 %
	3	消防団員等	35,602 千円	11.2 %
	4	企業団体等	135,928 千円	42.8 %
	5			千円
その他	団体		千円	0.0 %
設 立 的 目 的	消防団員・職員の福利厚生, 消防施設の改善, 消防活動の強化等を図るとともに, 消防思想を普及徹底し, 以って社会の災厄を防止し, 人類共同の福祉増進に寄与することを目的とする。 住民の生命, 身体及び財産を火災から保護するという重要な使命を担っている消防職・団員の福利厚生や消防活動の強化等を図ることを目的として設立された団体である。			

[事業の概要]

事業名	平成16年度事業費	内 容
事業1 消防団活性化費	6,940 千円	消防団は, 地域における防災の中核をなすものであり, 消防団の更なる充実強化を図ることは, 地域の連帯意識を高め一貫した防災対策を推進する上で, 必要不可欠である。このため, 消防団員の確保のための活性化事業として, 地域交流活動促進事業への助成等を充実させ, より一層の消防活動を推進する。
事業2 啓発普及費	3,181 千円	地域に根差し, 郷土愛護の精神を持つ消防団員・消防職員の益々の士気の高揚を図るため, 機関紙「茨城消防」の内容をより一層充実したものにすのほか, 広く県民に対し火災予防思想の一層の普及を図り, 住宅防火対策等の啓発普及に推進していく。
事業3 大会費	9,884 千円	県との共催で, 消防大会等を開催し, 消防団員・消防職員・妻女等の定例表彰を行っている。

[組織]

7月1日現在の人数	年度	平成14年			平成15年			平成16年		
		県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB	
役員	常勤理事	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	非常勤理事	60	0	0	59	0	0	57	0	0
	常勤監事	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤監事	3	0	0	3	0	0	3	0	0
	計	63	0	0	63	0	1	61	0	1
職員	管理職	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	一般職	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	臨時職員	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	嘱託職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	3	0	2	2	0	2	2	0
当期常勤職員 の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数			
		1	1	1	3	48歳 3月	6年3月			

[収支の状況]		(財)茨城県消防協会		(単位:千円)
区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	
収 支 の 状 況	収入合計	63,146	65,165	68,157
	事業収入	61,254	64,079	67,248
	事業外収入	1,892	1,086	909
	支出合計	65,563	63,293	68,889
	事業支出	40,249	35,804	38,892
	事業外支出	25,314	27,489	29,997
	うち管理費	25,314	27,489	24,496
	うち人件費	18,380	19,322	17,840
	当期収支差額	-2,417	1,872	-732
	正味財産増加額	855	260	6,480
	正味財産減少額	438	349	402
	当期正味財産増減額	-2,000	1,783	5,346
	前期繰越正味財産	331,244	329,244	331,027
期末正味財産	329,244	331,027	336,373	
財 産 の 状 況	資産	330,602	332,487	340,287
	流動資産	8,117	9,988	11,606
	固定資産	322,485	322,499	328,681
	負債	1,358	1,460	3,914
	流動負債	0	0	2,350
	うち短期借入金	0	0	0
	固定負債	1,358	1,460	1,564
	うち長期借入金	0	0	0
正味財産	329,244	331,027	336,373	

[財的関与の状況]		(単位:千円)		
区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	
財 的 関 与 状 況	補助金	23,027	26,236	24,335
	委託金	1,745	1,674	1,646
	貸付金			
	計	24,772	27,910	25,981
	財政的関与の割合(%)	39%	43%	38%
	損失補償・債務保証			

[平成15年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	財団法人茨城県消防協会運営費補助 知事は、消防力の充実強化を図るため、財団法人茨城県消防協会に対し、人件費・事業費について予算の範囲内において補助金を交付する。
委託金	消防大会、消防ポンプ操法大会及び退職消防団員報償委託 県との共催により、茨城県消防大会等を開催し、消防団員の士気高揚に寄与した。
貸付金	該当なし

[ 評点集計 ]

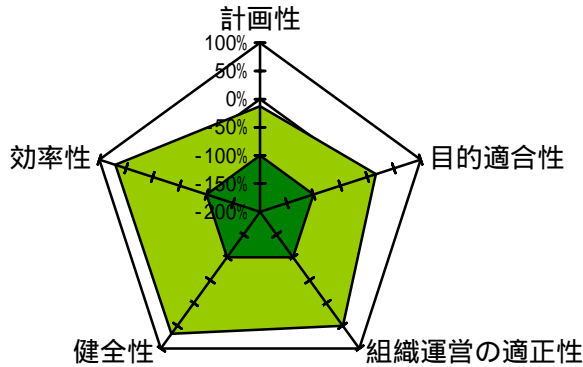
評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	-1	8	-12.5%
目的適合性	3	1	6	16.7%
組織運営の適正性	4	4	8	50.0%
健全性	11	27	40	67.5%
効率性	6	14	20	70.0%
合計	28	45	82	54.9%

財団法人 茨城県消防協会

警戒指標

--

経営評価レーダーチャート



(評価の視点)

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[ 総合評価 ]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">計画性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">健全性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">概ね良好</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">改善の余地がある</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">緊急の改善措置が必要</div> </div> <p>消防団員の減少や高齢化により消防力の低下が懸念される中、当協会が行う消防活動の強化や消防思想の普及活動等にはその意義や役割が認められる。しかし、それぞれの事業については、県・市町村・協会の役割分担や機能分担を検討し、より効果的・効率的な事業展開を図る必要がある。</p>
総合的所見等に係る対応	<p>事業目的である消防活動の充実強化や消防思想の普及啓発、消防施設の改善等その必要性を再度認識し、中長期計画に沿った消防団の活性化対策事業や消防団員の確保対策事業等をより効果的、効率的に展開していくよう指導していく。</p>

< 財団法人 茨城県消防協会 から県民のみなさまへ >

当法人は、会員の福利厚生や消防活動の強化等を図るとともに、消防思想を普及徹底し、もって社会の災危を防止し人類共同の福祉増進に寄与することを目的とした団体である。消防団の更なる充実強化を図りながら、地域の連帯意識を高め一貫した防災対策の推進を行い、また、広く県民に対し火災予防思想の一層の普及を推進してまいります。

平成17年2月 財団法人茨城県消防協会 会長 大塚光

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
近年の消防団員の減少及び高齢化により、消防力の低下が懸念されている。このため消防団の活性化を図る必要があり、これらの事業を充実させるため、年次計画等の見直しを図る。	近年の消防団員の減少及び高齢化により消防力の低下が懸念されている。このため消防団の活性化を図る必要があり、これらの事業を充実させるため更なる事業の効果を図る。	事務局に常勤職員が2名いるが、消防団員の確保のための活性化事業として 地域交流事業 支部交流事業 助成等を行っており、今後もこれらの事業の内容を充実させることから職員の増を行い、より一層の充実を図る。	当協会では、消防団員確保のための活性化事業として 地域交流事業 助成等を行っており、今後もこれらの事業を充実させるほか、女性消防団 結成促進事業等も検討するなど、財源の有効な活用に努めている。	効率的な事務処理等により管理費の圧縮に努めるなど、事務事業の見直しを積極的に進める。
今後の事業展開の方向	消防団員確保のための活性化事業としての地域交流事業助成事業等を充実させ、より一層消防活動の強化を図る。			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
中長期計画に基づき、効率的かつ効果的な事業実施及び組織運営を図っていく必要がある。	事業効果をより高めるため、中長期計画に基づき事務事業の見直しを図られたい。	平成15年度から常勤役員が配置された。引き続き、諸規定に基づく適正な組織運営に努められたい。	基本財産の運用収入及び県補助金等の減額を見込み、長期的な健全性を確保するため、収支両面からの見直しを図られたい。	管理費の圧縮等事務事業の見直しを積極的に努められたい。
第三次行財政改革大綱に係る取組状況	推進事項 該当なし		取組み状況 該当なし	
法人担当課の意見	今後は、中長期計画に基づき、事業運営資金の確保に努めるとともに事務事業の見直し等により効率的かつ効果的な事業実施及び組織運営を図っていく必要がある。			